

第 44 号



2016. 1 月



発行 城里町社会福祉協議会 ☎ 029-288-7013 FAX 029-288-7021 ホームページ <http://www.shirosato-syakyo.com>
編集 広報ボランティアグループ



(写真：盛田 守 氏)

やわらかな新春の光を浴び、水仙が真っ白な花びらをいっぱい広げ自分の存在をアピールしている。穏やかそうだけれどいて力強い自然の恵みに感謝しつつ・・・



会長あいさつ

城里町社会福祉協議会
会長 上遠野 修

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、城里町社会福祉協議会の活動にご協力を頂きまして心より感謝申し上げます。

さて、少子高齢化、核家族化が急速に進み、近隣関係の希薄化により、地域のつながりがなくなりつつあります。地域のつながりがなくなれば、社会的弱者といわれる、高齢者・子供・障がい者にとってさらに住みづらい町になっていきます。

社会福祉協議会は、地域福祉の推進を目的としており、弱者のニーズを迅速に把握し、地域とのネットワークを構築することが重要と考えます。社会

福祉協議会は、ボランティアなどの多くの社会資源と多岐にわたるネットワークを持つのが特徴です。これらと連携しながら地域と弱者との輪を広げていければと考えております。

また、町民の皆様のご協力を頂きながら、「だれもが安心して住める町づくり」を進めてまいりました。町民の皆様が知恵と力を出し合って、関わることで地域の活性化につながります。今後は、町民の皆様がこの地域に住み続けたいと思えるような城里町を目指し、活動をしていきます。

社会福祉協議会は「地域の皆様とともにある」を念頭に、共に考え、動き、よりよい地域福祉を目指していきたいと思いますので、これまで同様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



申年

さる

今年の干支は？

丙申（ひのえさる）です。干支は、干が10個で十干、支が12個で十二支、それらが組み合わさって干支です。



申年に赤いパンツ

申年の「サル」にかけて「病が去る（サル）」など語呂が良いことや、または「赤は病気を防ぐ厄除けの言い伝えがあるので、赤い肌着が良い」とされているそうです。そして、昔から「申年に赤いパンツを履くと、歳をとっても人に下（しも）のお世話をしてもらわなくても自分で出来るようになる」と言い伝えられています。

安心して下さい
穿いていますよ



申年の豆知識

申年生まれの性格

申年生まれの人は、快活で好奇心が強く、人生への取り組み方も積極的です。他人に指図されることを嫌う一方で、相手の気持ちを读み取る能力に優れているので出世も早く、友人にも恵まれるでしょう。



欠点としては、どんな環境や立場にあっても自分勝手に振舞う傾向があげられます。移り気な面が激しいので、物事を最後まで成し遂げる能力に欠けています。その為、訪れるチャンスはすばやくつかむことはできても、それを確固たるものとして自分のモノにできないことも十分に考えられるでしょう。



猿の故事ことわざ

【見猿聞か猿言わ猿】それぞれの両目・両耳・口を両手でふさいだ三匹の猿。他人の欠点・過ち、あるいは自分に都合の悪いものなどは、見ない、聞かない、言わないということを表わす。



【猿に烏帽子】猿に烏帽子をかぶせるという意味から、人柄にふさわしくないことのたとえ。外見だけ装って内面がそれに伴わないことのたとえ。

【蟻が十四猿五匹】アリが十で「ありがとう」、猿五匹で「ござる」とかけて、「ありがとうござる」のしやれ。



【猿も木から落ちる】その道に優れている人でも、ときには失敗することがあるというたとえ。

第11回 城里町表彰式典

城里町社会福祉大会

平成27年12月2日(水)にコミュニティセンター城里において、第11回城里町表彰式典並びに城里町社会福祉大会が開催されました。

式典では、上遠野修町長より式辞があり、続いて表彰状の授与、来賓祝辞、閉式の辞で式典が終了となりました。

今回受賞された方々の氏名、団体の名称は次のとおりです。なお、敬称は略させていただきます。

城里町長表彰受賞者

- ◆自治功労表彰 富田 昇、片根 邦、檜山 成一、黒澤 正行、小野 昭
- ◆自治表彰(表彰状) 江幡 龍夫、勝村 忠次、鯉渕 善子、園部 廣、(故)川又憲明
青柳 英幸
- ◆一般表彰(表彰状) 大越 猛、近澤 治代、卜部三千雄、(故)山崎雄一郎、佐野 晴仁
木元 敏夫、廣木 茂樹、大越 房枝
- ◆一般表彰(感謝状) 吉田 孝生、小林 守、株式会社常陽銀行

城里町社会福祉協議会長表彰受賞者

- ◆ボランティア表彰 小林 喜代、佐藤 秀子、清水あさ子、加藤 文夫、小松崎秀子、吉田 房枝
神賀 恵子、山口美智子、西田 政子、宮田 昭子、井坂 幸子、富永 雅子
興野 恵子、藺部 光子、仲田 清水、大畠 陽子、平賀 洋子、金井 幸子
綿引 二三、石川 順子、岩下 桂子、桑久保敏江、小室 幸子、森 静江
綿引 政子、川又 洋子、沢畑 總子、塚本 政子、畠山 幸子、佐川 圭子
大越 猛、高須 丹、富永 一、松崎 孝夫、石井 勝利
- ◆心配ごと相談員表彰 渡邊 眞玉
- ◆心配ごと相談員感謝 近澤 治代
- ◆ボランティア及び福祉団体役員感謝
飯村はるの、渡邊千紗子、金長 輝江、瀬谷 博子、飯村 登美、西野 昭、浅野 熊、富永 千秋
園部 静、川又 乾正、河原井昭三、加倉井藤房、山口 修、小林 孝夫、徳宿 尚仁、神長 三郎
山口 正男、阿久津尚一、車田 福雄、木村 喬、信田 育子、飯田 博
- ◆社会福祉協議会役員感謝 會澤 弘次、近澤 治代、小野 昭、阿久津尚一、小幡 利克、加倉井幹由
信田 育子、大越 功、関谷 誠

◆善意銀行

(故)添田貞子、川上 有俊、山崎 秀雄、皆川 泉、芝谷 英夫、佐藤 秀樹、三村 勇、久貝 浩士
大崎八十吉、(故)加藤竜雄、横倉 芳郎、城里町文化協会、JA水戸常北地区女性部、オレンジグループ
増井一区夏祭り実行委員会、与三郎庵、城里町くらしの会、常北女性会、輪を広げる会、コカ・コーラ
ーイーストジャパン(株)常陸大宮支店、水戸ヤクルト販売株式会社、大山寺檀信徒ゴルフ会、城里町商工会女
性部、しろさと七夕まつり実行委員会、水戸農業協同組合JA祭典水戸、磯野若竹会、男塾、桂太鼓連

茨城県知事表彰受賞者

城里町民生委員・児童委員協議会

茨城県社会福祉協議会長表彰受賞者

城里町更生保護女性会、城里町シルバーリハビリ体操指導士会

城里町花いっぱい運動コンクール入賞団体

- ◆地域の部 最優秀賞 磯野そよ風ガーデニングクラブ
優秀賞 錫高野生産クラブ
上坪フラワーボランティアの会
下坪三世代交流団体
- ◆学校の部 最優秀賞 石塚小学校
優秀賞 七会小学校
常北小学校



きょうとを生きる

地域を元気に

横倉 芳郎さん（錫高野）

1月生まれの芳郎さん、奥様と娘さんの3人で新年を迎えられ83歳になりました。

平成5年に役場を定年退職された後、広域事務組合に勤務しました。平成14年11月から平成17年1月まで常北町長を補佐し、助役として町の発展と活性化に尽力されました。その後農業に従事し、地域の人達に呼びかけて老人クラブ「錫高野いき生きクラブ」を67名で結成し、会員の要望により会長に就任されました。

会の活動は芳郎さんを中心に行われ、昔からの正月行事である「ワーホイ」を旧



横倉芳郎さん

岩船小学校で復活させ、現在も桂小学校に引き継がれ、児童たちと交流しています。花壇整備の活動において

は、「いき生きクラブ」の皆さんが育てた苗を児童たちと植え、終了後は学校給食と一緒に食べながら楽しい時間を過ごしています。

芳郎さんは、平成22年12月からそば打ちのボランティア活動もしています。「いき生きクラブ」の中からそば打ち名人が10人、さらに女性10人が加わり桂聖明園へ出向き、100人分のそばを打ち、施設の皆さんと一緒に食べてなごやかなひと時を過ごします。

また「町一番 元気な町づくり」を合言葉に錫高野地区で「いも煮会と力カシ祭り」を始めました。平成27年で第6回目となり、町内外から沢山の観客が集まりました。バンドの演奏に加え、



かかし祭りの様子

お餅、トン汁、焼きそばなど手作り料理が出され、後日NHKテレビでの放映がありました。合言葉どおり元気な町づくりができたことでした。

錫高野いき生きクラブはクラブ活動が活発であることが認められ、平成27年10月に、静岡県で開催された「全国老人クラブ大会」で全国表彰を受けました。芳郎さんが「地域を元気に」と思っ

て結成した「いき生きクラブ」がすばらしい成果をあげました。

芳郎さんは現在市町村職員年金者連盟支部長、桂聖明園評議員として活躍しています。

つくしの四季 38

昨年の12月2日(水)、栃木県宇都宮市で開催されていた「木下大サーカス」を見学してきました。本来ならば10月中に行く予定でしたが、急な外注作業が入ってしまい、行けるかどうか危ぶまれました。12月7日の終演日までに行けることを目標にみんなで作業を頑張

きしながら楽しみました。最後は圧巻の空中ブランコで2時間があつという間のショーでした。また作業所の人みんなで色々なところに行ってみたんです。



うきうきしながら出発



平成27年城里町敬老会・金婚式式典



昨年11月29日(日)、コミュニティセンター城里において、平成27年度城里町敬老会・金婚式式典が盛大に開催されました。

城里町では、75歳以上の方が、3,534名で、金婚を迎えられた方は10組になります。

はじめに、上遠野修町長の挨拶があり、次に金婚者を代表し、高田哲太郎・ふく夫妻に記念品と花束が贈呈され、来賓祝辞の後に、城里町高年者クラブ連合会会長の興野一秀さんから、金婚者・招待者を代表し、謝辞がありました。

アトラクションでは、桂小学校合唱、七会小学校リコーダー演奏、常北中学校吹奏楽部演奏、小松重盛太鼓演奏と式典に華を添えました。



桂小学校合唱



七会小学校リコーダー演奏



常北中学校吹奏楽部演奏



小松重盛太鼓



曇天のなか賑わう会場

毎年恒例のしろさと町民まつりが平成27年11月14日(土)、15日(日)の2日間にわたって常北運動広場で開催されました。2日間ともあいにくの雨模様でした。それでも10時の開会には雨もあがり、足元の悪いなか大勢のお客さんで賑わいました。

広場に設置された舞台では、いきいき茨城ゆめ国体のマスコット「いばラッキー」も応援に駆けつけてくれ、会場を盛り上げてくれました。15日は、桂太鼓連、アンパンマンショーなど、小雨が降るなか、子供たちも熱い拍手を送っていました。

ホロルのたまご
～城里町民まつり～



見事なパチさばき桂太鼓連



シルバー人材センター



桂幼稚園の演奏

親子で 楽しく キアラ弁作り



昨年12月21日(月)、常北保健福祉センターにおいて、未就学児のいる親子を対象にキアラクター弁当、通称キアラ弁作りを行いました。クリスマス時期でもあり、かわいらしいサンタクロースとトナカイのおにぎりにプロッコリーのリース、食べるのがもったいないくらいのお出来栄でした。お母さんたちはもちろん、子供達も大喜びです。

調理中には、子育て支援ボランティアの方々に、お子さんの託児のお手伝いをして頂きました。ママと離れるのが寂しくて泣いてしまう子もいましたが、ボランティアさんのおかげで、すぐに泣き止み、新しいお友達を作っていたようです。お母さんたちが作ったかわいなお弁当を食べ、新しいお友達とスダジイの木の下

の公園で遊んでいる姿が印象的でした。

キアラ弁作りは、子育て支援促進事業の一環で、子育てに忙しい方が、子育て中にどのような支援を求めているか、意見や提案をしてもらうことが目的です。今後も子育てに忙しい方々の支援をするために、いろいろなイベントを予定しています。イベントへの参加や子育て支援促進事業へのご意見などは城里町社会福祉協議会までお問い合わせください。

【問合せ先】

城里町社会福祉協議会

☎ 029-288-7013



可愛いお弁当ができました

3世代交流事業

学校5日制実施により各大字ごとの生涯学習が要請されるようになりました。上坪地区でもどんな事業内容にするか区長をはじめ、自治会長や各役員で慎重に協議した結果、今年度の事業を稲作り体験・3世代交流という内容に決め、子供会を中心として田植えから始まり、最後には収穫祭で終わるという計画になりました。今では農業も機械化



つくたてお餅をみんなで

が進み、手間も昔ほどかからなくなったため、今の子供達に人間と食料の関係の大切さや収穫までの苦勞を知ってもらうことが大きなねらいです。

また事業としてはそれだけではなく、夏休みを利用して上坪地区内の水路や水田などで「生き物調査」を行い、それを上坪だよりというかわら版に図示し情報を共有することもやっています。また年間を通して旧坪小学校に昔からの農具を展示していました。

今年の収穫祭には約80名ほどの参加者があり、にぎやかだったとのことでした。

「区民の皆さんの暖かいご支援とご協力、そして役員の方々の強い絆がこの事業の支えであり、継続の力になっています」と区長であり、事業の代表者である大越貞夫さんは語っていました。



しろさと ② 県道城里那珂線

県道城里那珂線は、城里町の南東部にあり、城里町から水戸市の那珂川に架かる那珂西大橋を渡り、那珂市までの幹線道路で、一年三ヶ月前に開通しました。那珂西大橋を渡ると近くには、四季折々に花が咲き憩いの場の「茨城県植物園」や「熱帯植物館」。自然林の中を野鳥のさえずり聞きながらウォーキングができる「茨城県民の森」。映画のロケ地にもなったイギリス式庭園の「七ツ洞公園」。その他にも素敵な観光スポットがたくさんあります。新しい出会いを探しに橋を渡ってみませんか。



那珂川に架かる全長464mの那珂西大橋

新春脳トレ

～漢字ばらばら～ 2字熟語が分解されています。元の熟語は何でしょうか。

(例) 木 学 交 → 学 校

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| ① 白 一 円 → <input type="text"/> | ⑥ 牛 人 勿 → <input type="text"/> |
| ② 人 人 一 → <input type="text"/> | ⑦ 口 力 入 → <input type="text"/> |
| ③ 日 月 日 → <input type="text"/> | ⑧ 大 井 一 → <input type="text"/> |
| ④ 日 木 生 → <input type="text"/> | ⑨ 力 月 ナ → <input type="text"/> |
| ⑤ 土 上 也 → <input type="text"/> | ⑩ 一 気 大 → <input type="text"/> |

答えは8ページにあります。(シニアレク会館サイトより)

手話を学び

⑮ 願い事

健やかに新年をお迎えのこと、お慶び申し上げます。今年も皆様にとつて佳き年でありますように。

さて、今回の手話は、そんな願いを込めてお届けします。今年も楽しくトライしていきましょう。

「健康」

この手話は「体」と「元気」という2つの手話を使って表します。

① 体

これは体全体的になでる事で表すことからきています。



右の手の平で体を全体的になでるような感じで、大きく円を描きます

② 元気

ひじを張って元気を表す事からきています。

両手でこぶしを作って並べ、2回下げます。生きる・頑張るも同じ手話です。



「幸福」

嬉しい時にあごに手をやりニヤニヤする様子からきています。



右手を開いてあごにあて、あごをなでるように2回閉じます。幸せ・福も同じ手話です。

「平和」

この手話は「普通」と「友達」という2つの手話を使って表します。

① 普通

親指を人差し指で示した幅のまま続く事から、変わ

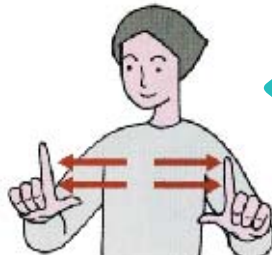


両手を力強く組み合わせます。(すぐに使える手話辞典 6000 より引用)

② 友達

手をつなぎ合う事から、友情を表現しています。

2回同じ動作を繰り返すと「当たり前」になります。平等・平凡・普段と同じ手話です。



②



①

りない「普通である」からきています。
① 両手の親指と人差し指を伸ばして合わせます。② 両手を左右に離していきます。

わが町の
さわやか元気さん (37)仲田 稔さん 88歳 子
ユキエさん 90歳 塩

澄みきつた七会の広い敷地の中に、稔さんご夫婦と、別棟には長男ご夫婦が住んでいます。

稔さんは月1度の定期健診を受けていますが元気です。趣味はテレビゲームでの将棋で、年間のスケジュールは電子手帳を利用しています。

ユキエさんも毎日家の周りを3キロ程歩いていきます。

家事は分担で行い、食事の用意はユキエさんがしています。惣菜と漬物はお嫁さんのいつ子さんが届けてくれます。浴室の清掃などは稔さんがしています。

昭和25年当時、稔さんは仲田電子工業を設立、電子計算機の基盤の組立ての仕事ですが、当時旧七会の村会議員をしていましたので、

退職しました。勤務の傍ら日本舞踊の稽古に励み、新橋演舞場や国立劇場で舞踊を披露しました。衣装をつけて日本舞踊を踊った時の写真は素晴らしく綺麗でした。

退職してから始めた書道も立派な掛軸にして文化センターに出品したそうです。表具は公民館講座で習得し自分で仕上げました。書道の掛軸は30本ぐらいあるとのことでした。ご主人を

ユキエさんが技術の研修を受け、稔さんのサポートをしたそうです。新年を迎え、ご家族の更なる暖かい絆が深まりますように。



亡くされ現在は息子さんと7匹の猫と暮らしています。東京のお孫さんに子供が生まれたと嬉しそうに話されました。1年半前からクロッキー、グラウンドゴルフを始めて楽しんでいきます。

「私は始めるとやめることを忘れてしまうの」と笑顔でした。考え方が何時も前向きで明るいあきさん、艶やかな若々しい笑顔でした。益々お元気です。

ふれあい訪問事業

ふれあい訪問事業とは、毎月1回、利用者のお宅に訪問し、利用者の安否確認を行います。

常北地区、桂地区、七会地区において、ボランティアさんの協力のもと行っています。利用者のお宅に次の訪問予定文書とプレゼントを届け、利用者とのコミュニケーションを図ります。訪問後は、不在や気になった方の状況を社会福祉協議会へ報告し、連携して利用者さんのケアをします。ふれあい訪問事業では、訪問するボランティアの方の募集、利用する方の受付をしています。また各地区ごとで行われる曜日が違いますので、詳細は城里町社会福祉協議会までお問合せください。

【問合せ先】

城里町社会福祉協議会

☎029-288-7013

目次

●表紙	1
●会長あいさつ	2
●申年の豆知識	3
●社会福祉大会	3
●きらっと生きる	4
●つくしの四季 ③	5
●敬老会・金婚式式典	5
●ホロルのたまご	6
●キャラ弁作り	6
●上坪3世代交流	7
●しろさと ⑦	7
●新春脳トレ	7
●手話を学ぶ ⑤	8
●わが町のさわやか元気さん ⑦	8
●ふれあい訪問事業	8
●目次・編集後記	8

編集後記

昨年は「かざぐるま」をご愛読いただきましたありがとうございます。とうございました。またこの編集後記にも目を通して下さりお礼を申し上げます。毎号小生の感じた自然をそのまま書いていますので読み流していただければと思っています。

総勢9名で一生懸命編集しています。今年もお付き合い下さいますようお願い致します。